



2022年2月 NO.2 合同会社 I アンドS 福岡市中央区大名2-10-1 A 1208 IEL092-791-1498 Fax092-791-1641

トピックス ディープフェイク

ディープフェイクとは、人口知能(AI)の深層学習(ディープラーニング)と偽物(フェイク)を組み合わせた造語。専門的な知識がなくても、スマートフォン一つで「偽物」を作れる時代となった。

【要人装いWEB会議】

オランダ下院外交委員会の議員たちは、ロシアで収監されている反体制派指導者N氏の「右腕」とされるV氏とZOOM(WEB会議システム)会議をした。数日後、議員らが話した相手は「V氏になりすました人物」と発覚。いたずら目的の可能性があると報じられた。

【無料アプリ 顔認証破る】

人工知能学会で日立製作所のグループが「ディープフェイク技術で本人になりすませば、顔認証システムが突破される恐れがある」と発表。

検証では、無料アプリで同僚になりすました記者の偽画像が、免許証の同僚と同一人物と判定。第三者の免許証と顔写真があれば認証をパスできる。

今後は対策が後手に回らぬようさらなるセキュリティ強化に向けた研究、別の生態認証、撮影条件などをシステムに組み込むなどの対策が必要となる。

【UAEで巨額の詐欺事件】

UAEに本店を置く金融機関の支店長に、顧客を名乗る会社幹部から企業買収にための送金を求める聞き覚えのある声の電話が入った。顧客弁護士からメールもあり、送金を承諾。3500万ドル(約40億)を米国など複数国銀行口座に送金。

米司法省の資料によるとメールはなりすまし。顧客の声は合成された「ディープボイス(合成音声)」だったとみている。

【日本国内のディープフェイク】

女性芸能人がアダルト動画に出演しているように見せかけた偽動画をAIで合成したとして、大学生らが著作権違反と名誉棄損罪で起訴された。

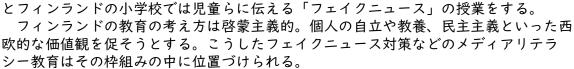
フェイクニュースへの抵抗力

【フィンランド学校教育】

「情報を何も考えずにそのまま受け取るのではなく、

本当にこうなのかなって一瞬立ち止まり、

批判的に考えることが重要」



教育のデジタル化を進めてきたIT立国目指すフィンランドでも「ソーシャルメディアやゲームが子どもの心身に与える悪影響を踏まえ、健全なデジタルテクノロジーとの付き合い方を子どもたちに促す必要性がある」と教育学者は語っている。



ビックリ トピックス



【ブタの心臓男性に移植】

米メリーランド大は、重い心臓病57歳男性に、免疫拒絶が起きないよう遺伝子操作したブタの心臓を移植したと発表。世界初!

日本では、体内のインスリンが不足する|型糖尿病の患者にブタの膵臓の膵島細胞を 移植して治療する計画を国立国際医療研究センター(東京)などが進めている。

【トンガ・津波】

トンガ沖で起きた海底火山の大規模噴火に伴う津波にさらわれた57歳のトンガ人男性が、27時間近くにわたって海を泳ぎ続け、生還を果たした。

【健康寿命0.5歳延びた】

厚生労働省は、介護を受けたり寝たきりになったりせずに日常生活を送れる期間を示す「健康寿命」が2019年は前回調査より伸び男性「72.68歳」女性「75.38歳」と公表。 背景には「喫煙率の低下、高齢者の社会参加が進んだことなどが影響しているのではないか」としている。

【福岡県警より】

昨年の交通事故死3年ぶりに100人超す。歩行中が前年より減り35人。自動車乗車中が22人増えて66人。自転車は9人から18人に倍増。時間帯別で最多は午前8時~9時台の14人で前年より8人増えた。飲酒運転による死者は2人増の6人だった。

【難破船から金の指輪】

イスラエル中部カイザリア沖海底で難破船が見つかり、中から古代ローマ帝国時代の 金の指輪が発見された。指輪にはイエス・キリストを象徴する像が描かれており、当時 を知る貴重な発見としている。銅製のコインも数百枚発見された。

よりよい職場環境づくりのためにご相談受けます











【パワハラ防止法】

大企業が先行対象となる「パワハラ防止法」が2020年6月1日より施行されました。

企業は職場におけるパワーハラスメント防止のため雇用管理上、必要な 措置を講じることが義務となります。

中小企業は、本年3月31日までが「努力義務期間」 4月1日から本格的に施行「義務」となります。